

2019年11月29日

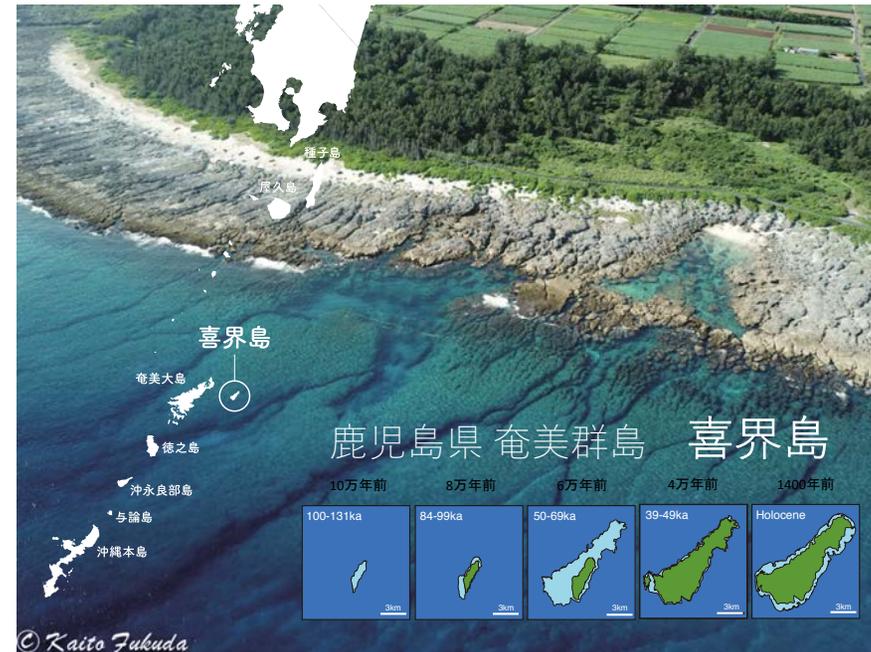
令和元年度
サンゴ礁生態系保全行動計画
フォローアップ会議

モデル事業の取り組み状況報告
(喜界島)

サンゴの島の暮らし発見！プロジェクト

喜界島サンゴ礁科学研究所

KIKAI
Institute for
Coral Reef Sciences
喜界島サンゴ礁科学研究所



喜界島のサンゴ礁文化

「ピシドゥン様」
サンゴの化石が御神体

「フムラ」
サンゴをくりぬいて作った芋洗い鉢

「サンゴの石垣」

喜界島のサンゴ礁文化

「追い込み漁・イザリ」
隆起サンゴ礁の地形を活かしたおかずとり

2019年度「サンゴの島の暮らし発見！プロジェクト」概要

本プロジェクトの目的

- ① 「サンゴ礁文化」を再認識する
- ② 「サンゴ礁文化」をわかりやすい形で活用できるようにする
- ③ 「サンゴ礁文化」の活用から「地域活性化」「伝承文化継承」
- ④ 「サンゴ礁の保全」に結びつく地域の活動の展開を目指す

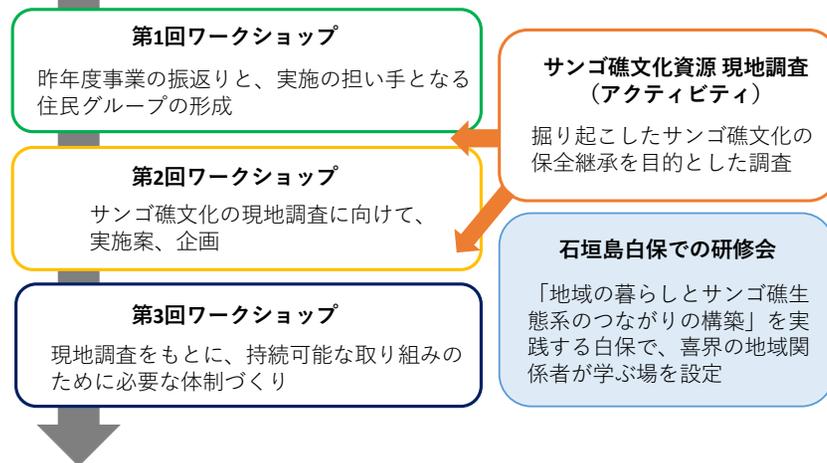
早町小学校

主体的な取り組みが期待できる荒木集落と早町小学校区で実施

荒木集落

2019年度「サンゴの島の暮らし発見！プロジェクト」概要

本年度の流れ



早町小学校区

事前準備

「サンゴの島の暮らし発見！プロジェクト」
KIKAI Institute for Coral Reef Sciences
喜界島サンゴ礁科学研究所

喜界島には、サンゴの石を使った石垣やお墓、隆起したサンゴ地形を活用したおかずりなど、サンゴ礁の恵みを利用した暮らしの文化が残っています。このような「サンゴ礁文化」を再発見し活用することで、みなさんが受け継いできた伝統や文化を次の世代にどのように残していくか、その元となったサンゴ礁をどのように守っていくか、早町地区のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

～サンゴ礁文化の跡～ (イラスト：喜界高校美術部)



地形を利用した道い込み「トカチン」、海辺でのおかずり、田舎を流す鉢はサンゴ製



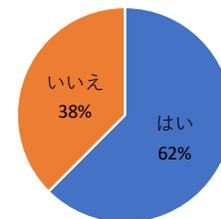
御神体がサンゴ「ピンポン様」、サンゴを積み上げた石垣、河原の伝説が残っている…等守りたいもの：方言を残していきたい、もっと知りたいなど…

裏面にアンケートがございます。ご協力をお願いいたします！

サンゴ礁を利用した文化を思いつきますか？

保護者

- サンゴ礁の壁は減ってきているが、素敵な風景と思う (志戸桶)
- 家の近くにTVでよく撮影されるサンゴがあります。歴史 (喜界島) がわかるのとこと (花良治)
- 石垣、地下ダム、ピンジュン様 (志戸桶南部)
- サンゴの石垣 (志戸桶、小野津、嘉鈍、花良治)
- 墓石にサンゴが使われていた (嘉鈍、花良治)



小学生

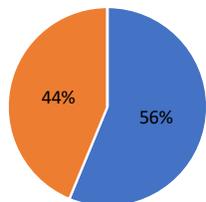
- いろいろな形をしたサンゴ (花良治)
- 石垣、道の突き当たりには、サンゴでできた (石當) を見たことがある (志戸桶南部)
- サンゴのカベでまもっている (小野津)
- サンゴ礁の石垣 (小野津)
- 石がきのところ (嘉鈍)



半数以上の方がサンゴ礁を利用した文化を思い付き、石垣や墓石など、サンゴの石を利用した生活を意識している！

早町小学校の児童と保護者に「サンゴ礁文化」のイメージについてアンケート

サンゴ礁文化を周りへ伝えたいですか？



- (1) そう思う
- (2) 少しそう思う
- (3) あまりそう思わない
- (4) そう思う

寄せられた文化を残すアイデア

- サンゴを使ったアクセサリー、オブジェ等のワークショップ
- 石垣の積み職人さんを育成する講座
- サンゴ礁で水をろ過する装置
- サンゴの博物館
- サンゴ礁は死んでも、じっかや水はけのあると思われます。
- コースを作って散策する
- 昔のことを知っている方から話を聞く
- サンゴを使って手作り体験
- まずは、サンゴを使って生活を営んでいた先人たちの知恵をもっと深く知ることによって、サンゴ礁文化の大切さを感じられるのかな？!
- 石積みの体験プログラム、とか

回答いただいたすべての方が、サンゴ礁文化を、周りに伝えていきたいと考えている！

サンゴ礁を利用した文化の伝承・体験の機会や場所を作っていくことが有効



早町小学校区



第1回ワークショップ

日時：2019年6月28日
18時30分～20時10分
場所：喜界島サンゴ礁科学研究所

- 前年度プロジェクトのおさらい
- 今年度プロジェクトの目標
- 今年度のワークショップの位置づけ
- やりたいこと・教えたいこと・知りたいこと
→課題、解決方法、体制
- 継続して行くにはどうすればよいか
→人材バンクを構築し、やりたい人のやれるを応援する（世代を繋いでいく）

サンゴ礁文化を資源として集落でどのように活用するか話し合い

早町小学校区

第2回ワークショップ 「サンゴ垣を知ろう」

日時：2019年8月31日（土）
13時00分～20時10分

場所：塩道集落
喜界島サンゴ礁科学研究所



阿伝集落（国立公園）の
武田さんによるサンゴ垣修復の説明



小学校と連携した
「サンゴ垣修復体験」の企画



子どもたちとサンゴ垣修復体験会を行うための準備の意見を集めました。



早町小学校区 第1回アクティビティ
2019年10月12日
早町小学校区のみんで！「サンゴの石垣修復体験会」



午前

地域の方々が集合
⇒ 早町小学校児童教員到着
⇒ サンゴ石垣の積み方・修復作業について解説
⇒ 全体説明（班分け作業の流れ説明）
⇒ 児童 石垣班・サンゴ班に別れ作業
⇒ サンゴ飼育水槽の生体サンゴの観察
⇒ 体験会・土曜授業終了

午後

⇒ 参加者意見交換
⇒ 修復作業の続き・完了
⇒ まとめ・作業終了

早町小学校区 第1回アクティビティ
2019年10月12日
早町小学校区のみんで！「サンゴの石垣修復体験会」



サンゴの化石を観察



石垣積み体験



早町小学校区 第1回アクティビティ
2019年10月12日
早町小学校区のみんで！「サンゴの石垣修復体験会」

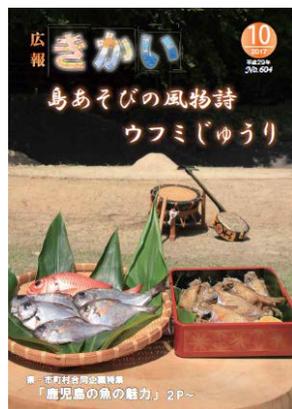


奄美新聞 2019年10月13日

南海日日新聞 2019年10月13日

早町小学校区

今後の予定



12月13日 (金) 深夜
早町小学校区 第2回アクティビティ (1日目)
「ウフミ (ハタンポ釣り) と磯採集」

12月14日 (土) 夕方
早町小学校区 第2回アクティビティ (2日目)
「ウフミと磯採取の海の恵みを食べてみよう」

2020年1月24~27日
早町小学校区 白保研修

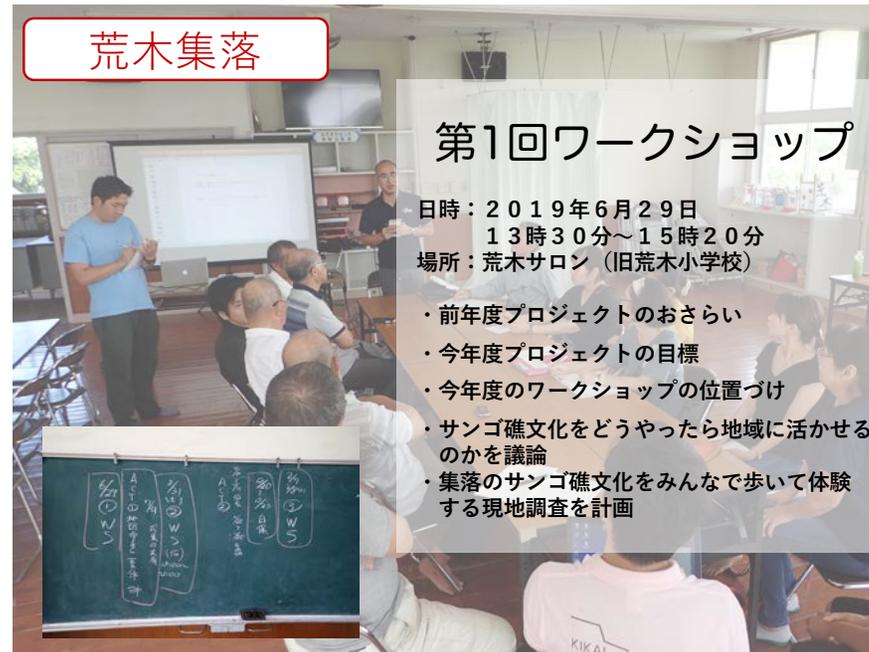
2月7日 (金) (予定)
早町校区 第3回ワークショップ

荒木集落

第1回ワークショップ

日時：2019年6月29日
13時30分~15時20分
場所：荒木サロン (旧荒木小学校)

- ・前年度プロジェクトのおさらい
- ・今年度プロジェクトの目標
- ・今年度のワークショップの位置づけ
- ・サンゴ礁文化をどうやったら地域に活かせるのかを議論
- ・集落のサンゴ礁文化をみんなで歩いて体験する現地調査を計画



荒木集落

荒木盛り上げ隊の結成

- ・集落を活性化させたい
- ・自分たちのシマの文化を知りたい



お客さんに紹介したい風物詩であるヤドガリの放幼生を調査

荒木集落

第1回アクティビティ

2019年7月30日

荒木散策！「意外に身近な暮らしの中のサンゴの恵み」



石灰岩の割れ目は防空壕だった



- ・集落の小・中学生全員とその保護者が参加 (小・中学生20名、保護者16名、そのほか参加6名)
- ・荒木盛り上げ隊によるガイド
- ・シマの生き字引による解説
- ・サンゴの恵み発見シートの記入

荒木集落

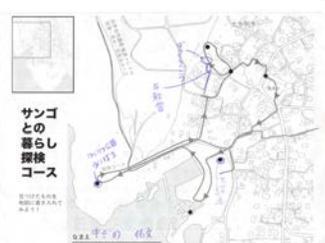
第1回アクティビティ

2019年7月30日

荒木散策！「意外に身近な暮らしの中のサンゴの恵み」



サンゴの石敢當



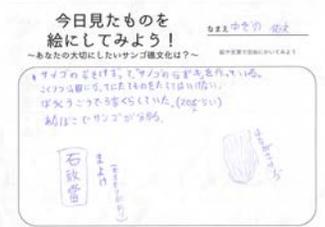
サンゴとの暮らし探検コース



サンゴの灯笼



サンゴの石切り場跡



今日見たものを絵にしてみよう！

荒木集落

第2回ワークショップ

2019年8月31日

「昔の遊びを知ろう・伝えよう」

どの遊びが現代でも盛り上がるか、どのように実施するか議論



昔の遊び（ゴム跳び）を実演して下さったWS参加者

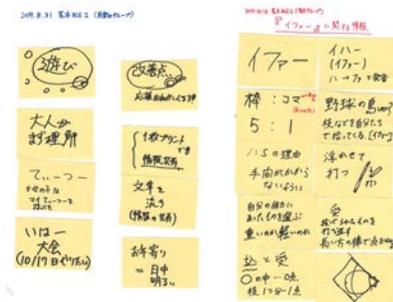
木の枝で木でできた棒で同じく木で作ったコマを飛ばす遊び「イハー」（素材はギンネム）

荒木集落

第2回アクティビティ

2019年10月17日

サンゴで遊ぶ！「ていっふ体験会」



サンゴ礁の海の近くの集落で育まれた遊びの中から、今の子どもたちでも楽しめそうなものを出し合い、情報をまとめました。

荒木集落

第2回アクティビティ

2019年10月17日

サンゴで遊ぶ！「ていっふ体験会」



集落の豊年祭 島遊びに合わせて実施

手の甲にのせる遊び

荒木集落



今後の予定

12月14 or 15日 (土・日)
荒木盛り上げ隊 白保研修 説明会

12月20～23日
荒木盛り上げ隊 白保研修

2月7日 (金) (予定)
荒木集落 第3回ワークショップ

